

**徳島県職員採用試験（就職氷河期世代）**  
**第1次試験 論文試験について**

- 1 出題数 1問
- 2 解答時間 1時間30分
- 3 文字数 約1,000字

4 過去3年間の論文課題

**令和5年度**

**【行政事務】**

少子高齢化やコロナ禍からの経済活動回復等により、全国的に人手不足の状態である。

本県の高校を2023年春に卒業した高校生の県内での求人倍率は2.87倍と過去10年間で最も高くなっており、コロナ禍の影響が薄まる中、今後、都市部への人口流出が再加速すれば、本県の人手不足に一層の拍車がかかることになる。

本県における人手不足解消に向け、どのような取組が必要か、あなたの考えを述べなさい。

**令和4年度**

**【行政事務】**

地域課題を解決し、持続可能な社会を実現するためには、行政のみならず、民間企業や地域住民等の多様な主体との連携や協働により、施策や事業に取り組むことが効果的である。

そこで、これら地域における多様な主体との連携や協働により解決すべき地域課題を挙げ、それぞれの役割や必要性、得られる効果について、具体的に述べなさい。

**令和3年度**

**【行政事務】**

「新型コロナウイルス感染症」により、人流の抑制や県境をまたぐ移動制限が行われる中、「地域の活動」や「各種イベント」のあり方が大きく様変わりし、地域経済への影響も深刻なものとなっている。

今後、アフターコロナを見据え、これらの活動やイベントを持続可能なものとして継続し、地域を活性化していくために、デジタルの活用や新たな手法による開催方法

について、これまでの（職務）経験を踏まえ、「具体的な方策」と「その効果」について述べなさい。